

2013年9月2日
東ソー株式会社

アミン系環境対応型ウレタン発泡触媒製造設備を新設

～環境対応と触媒性能を両立した新触媒を独自開発～

東ソーはこの度、南陽事業所（山口県周南市）においてアミン系環境対応型ウレタン発泡触媒（商品名「R Z E T A[®]」）製造設備の新設を決定しました。

ウレタン発泡触媒は、自動車のシートや内装材、寝具や家具などのクッション材、電気冷蔵庫や建築分野での断熱材、接着剤や塗料、靴底などに使用されるウレタン樹脂の製造に欠かせない触媒です。

昨今の世界的な環境保護意識の高まりを受け、ウレタン樹脂を製造する際に発生する、大気や土壌などの汚染原因物質となる揮発性有機化合物（VOC）の低減が課題となっております。

新製品「R Z E T A[®]」は、この要求を満たすために当社が独自に開発した環境対応型ウレタン発泡触媒です。

当社はエチレンアミンの誘導品であるウレタン発泡触媒（商品名「T E D A[®]」・「T O Y O C A T[®]」）製品を約40年に渡り幅広い品揃えで製造・販売しており、今回の「R Z E T A[®]」の上市によって、さらに高機能商品を充実したアミン事業を展開していきます。

本計画内容、「R Z E T A[®]」の特長は下記の通りです。

記

1. 本計画内容

- | | |
|----------|--|
| (1) 立地 | 当社 南陽事業所（エチレンアミン製造設備 第一系列内用地） |
| (2) 対象設備 | アミン系環境対応型ウレタン発泡触媒（R Z E T A [®] ）製造設備 |
| (3) 投資額 | 約20億円 |
| (4) 着工 | 2013年9月 |
| (5) 完工予定 | 2014年11月 |

2. 新製品「R Z E T A[®]」の特長

- ・ウレタン発泡触媒を主因とした揮発性有機化合物（VOC）の発生がありません。
- ・VOCの発生がないことから、ウレタン樹脂特有の臭気を抑えることが可能です。
- ・VOCの発生に起因した周辺樹脂部材（塩ビ樹脂、ポリカーボネート樹脂など）の変色問題が解決できます。
- ・環境対応型ウレタン発泡触媒では困難とされていた、既存触媒と同等の耐久性を有するウレタン樹脂の製造が可能です。
- ・詳細は<http://www.tosoh.co.jp/division/products/pd000293.html>をご参照ください。

以上